

学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	府立春日丘高等学校
准校長名	藤井 貴英

開催日時	令和 5年 6月 30日(金) 18:00~19:10
開催場所	大阪府立春日丘高等学校 ウィステリアホール
出席者(委員)	永野 浩二 委員、中鹿 直樹 委員、野村 明仁 委員 片岡 誠 委員、長田 佳久 委員、上野 香代委員
出席者(学校)	藤井 貴英(准校長)、山本 啓大郎(教頭)、杉山 翔太(首席)、田中 克俊(生徒部部長)
傍聴者	0名
協議資料	・令和5年度学校経営計画及び学校評価 ・学校経営計画における数値の3年間の推移 ・定時制高校の変化と実践から“進路保障”について考える(プレゼン資料)
備考	

議題等(次第順)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 准校長挨拶 2. 出席者紹介 3. 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・学校経営計画について ・質疑応答 4. その他 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p><協議テーマの概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度学校経営計画の重要事項(ICT活用、登校時のあいさつ運動や日中・休暇の過ごし方についての指導などを含む基本的な生活習慣を確立するための取り組み、毎週水曜日の一斉退庁日やノークラブDAY等の働き方改革を推進させるための取り組み等)について説明。 ・学校経営計画の評価指標に準じて諸々の課題の原因や改善方法を重点的に協議。 <p><主な質疑応答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用の充実を目的とする校内研修とは具体的にどのようなものか。 ⇒学情委員会が主催して月1回程度のペースで開き、まずは教職員の心理的ハードルを下げるために現在は生徒への課題配信方法等の基本的なものから始めている。 ・ICTを活用する授業を普及させようとしているが、授業準備に時間がかかってしまうのではないかと？ ⇒今年度から電子黒板を導入し、ICT活用の取り組みもまだ日が浅いため教職員は試行錯誤である。そのため現在はより時間がかかっているが、徐々に活用に慣れ効率的に教材研究が進むと考えている。またICT活用にやっ て従来より多面的な授業が展開されると期待している。 ・すでに小学校等ではSCとSSWは毎日の基本として配置されているが、本校では依然として来校回数は年間で固定されているのか？ ⇒依然として来校回数は年間で固定。支援を必要としている生徒が増加しているため、予約状況はひっ迫している。しかし短時間でも面談を実施するなどしてできる限り多くの生徒に支援が行き届くように進めている。 ・学校の取り組みをどのような形でP外部にPRしているのか？ ⇒本校ではPRの仕方を模索しており、個別での中学校訪問を廃止している。そのかわり中学校の教員向けの学校説明会や中高連絡会の機会を利用して定時制に対しての正しい理解の普及に努めている。 	

次回の会議日程	
日時	令和5年11月下旬から12月上旬頃
会場	ウィステリアホール